

事業計画書

(第 30 期)

自 令和8年4月 1日
至 令和9年3月 31日

笠間工芸の丘株式会社

第 30 期営業計画について

第 30 期(令和 8 年 4 月 1 日より令和 9 年 3 月 31 日まで)の営業計画を、次のとおり策定いたしました。当期は、施設来館者数の安定的な確保と施設利用の活性化を図りながら、各部門の運営効率の向上に努め、売上高目標を 283,300 千円と設定いたしました。

部門別の売上高計画は、次のとおりとなります。

区 分	売上計画額	構 成 比
物 販 部 門	72,000 千円	25.3%
工 房 部 門	53,000 千円	18.6%
カフェ 部門	63,000 千円	22.2%
作家展示室部門	22,000 千円	7.7%
ミュージアムショップ	19,000 千円	6.6%
企画展 部門	14,000 千円	4.9%
催事販売部門	6,000 千円	2.0%
管 理 部 門	32,000 千円	11.3%
その他(自販機、駐車場等)	4,300 千円	1.4%
合 計	283,300 千円	100.0%

売上高に伴う売上原価は 103,258 千円(原価率 36.4%)を見込み、これにより 売上総利益は 180,042 千円 を計上する予定です。

販売費及び一般管理費については、給与・賃金・福利厚生費等の人件費のほか、光熱水費、施設管理費等を含め 170,000 千円 を見込んでおります。この結果、第 30 期の経常利益は 10,042 千円 を見込んでおります。

なお、未払消費税として 9,000 千円 を見込み、税引後当期純利益は 1,042 千円 を見込んでおります。

昨今の人件費や資材費、光熱費等の高騰など、依然として厳しい経営環境が続いておりますが、施設の魅力向上とサービスの充実を図りながら、来館者数の確保および売上の安定的な確保に努めてまいります。

今回の売上計画においては、これまで 笠間市からの指定管理料として計上していた 960 万円が、指定管理者選定の結果、当期より計上されないこととなったため、売上計画には含めておりません。

当該指定管理料は、施設の植栽管理を行うための費用であり、施設運営に係る費用との区分を整理した結果、当期より売上計画には含めないことといたしました。

当該減少分については、施設運営による売上の確保および各部門の売上拡大により補う計画としております。また、各部門における 業務の効率化および運営効率の向上 を図るとともに、経費管理の徹底により、健全で安定した施設運営に取り組んでまいります。